



◆アレルギー支援ネットワーク 通信◆



NO. 105 2015.9.1

※等幅フォントでご覧いただくと最適に表示されます。

夕日が沈む頃には心地よい風が吹き、秋の訪れ、季節のめぐりを感じるころとなりました。猛暑といわれた今年の夏は例年にも増して、毎日の暑さを凌ぐ工夫が必要な夏でしたが、いかがお過ごしでしたか。夏の疲れも出てくる頃なので、健康に留意して、スポーツの秋・食欲の秋を楽しんでいきましょう。

それでは、今月のメルマガをお楽しみ下さい♪

===== も く じ =====

- 1、「防災特集：身近なところから取り組みを」 防災士 中根輝彦
- 2、数量限定!食べながら備える!!『アルファ化米』普段から食べてみようキャンペーン
- 3、「食物アレルギーによるひやりはっと事例の調査アンケート」ご協力のお願い
- 4、各地からのお便り 第4回 「京都アレルギー大学」京都びいちゃんねっと 小谷 智恵
- 5、賛助会員からのメッセージ
 - ★株式会社 ルバンシュ 「新しい発想で生まれた“シャンプー&トリートメント “のご紹介”
- 6、第10期アレルギー大学 研究実践・研究実習報告発表者募集
- 7、アレルギー大学 ベーシックプログラム in 岐阜、三重会場開催のご案内
- 8、【2015年度】アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会のお知らせ
- 9、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ
 - ★岩手県大船渡市「こどものアレルギーと向かい合うための知識 ～みんなでアレルギーを知ろう!!～」
 - ★★緑アレルギーの会 「入園・入学についての講演、相談会」 外村いづみ
 - ★★★豊川アレルギーっ子の会 「防災について考えよう！」 榊原直美
- 10、「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ
- 11、Gooddo (グッドゥ) でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい!!

=====

1、「防災特集：身近なところから取り組みを」 防災士 中根輝彦

メルマガをお読みの皆さん、こんにちは。防災士の中根輝彦です。
9月1日は防災の日。今回は、連載講座をお休みして別の内容でお送りします。

毎年、この時期はマスコミ等で防災特集が生まれ、また、職場・学校・地域の防災訓練などが実施され、まるで示し合わせたように、日本中がいっせいに防災に取り組むシーズンとなっています。周囲の動きから、自分で意識しなくとも、防災について考えさせられる方もおられるのではないのでしょうか？

平成25年6月に災害対策基本法が改正され、「地区防災計画制度」が創設されました。平成26年3月には「地区防災計画ガイドライン」が発行され、具体的な取り組み計画の立案、目標の設定、訓練結果の評価などPDCAを回しながらレベルアップを図ることの重要性について言及されています。また、行政との連携や主体となる団体や組織が、自らの特徴や課題を把握して行政と連携しながら取り組むことも必要とされています。

行政に言われるまま、年に一度のワンパターンの訓練を繰り返しているだけではだめだということを実感されたのです。自ら考え行動することが求められます。あなたにとって必要な防災活動は何ですか？不足している部分・弱点は把握できていますか？この時期は、日本中が防災に取り組み、いろいろな情報が発信されるため、活動を見直すよいチャンスです。あらためて、防災力アップができているか、不安要素が減り安心安全が増えているか、確認しましょう。

いつでもどこでも個人でも組織でも、平常時でも災害時でも、役立つアイテムとして「スマホ」があります。もはや、活動に欠かせない必需品と言ってもよいでしょう。今回は、スマホの活用について考えてみます。家事・育児・お仕事の合間に少しずつ、ひごろからスマホの機能を活用して災害時にどう役立つのか、あれこれ試しておきましょう。

■電源確保

電池切れになったらまったく使い物になりません。災害時にどうやって充電するか？いろいろな方法で対応できるよう準備しましょう。100V 電源コンセントにつないだ充電器から、自動車のシガライタから、パソコンのUSB ケーブルから、携帯用リチウムバッテリーから、乾電池を差し替える充電器から…。あなたは、どんな手段を用意していますか？その方法は災害時でも対応できそうですか？

常日ごろのスマホの使い方ではどれくらいの電力を消費しているか、きちんと把握していますか？バッテリーの容量はパッケージに「充電1回分」などとあいまいな目安で書かれていますが、機種や使い方大きく変わってきます。節電設定用アプリをインストールしたり、アプリごとの電力消費量を把握して、災害時の優先使用アプリを決めておいたり、充電できないときでもできるだけ長持ちさせる工夫をしましょう。これらは、日々の試行錯誤が効いてきます。「これくらいの使い方なら、あと〇日はもちそう」と言えるようになっておくと、不安要素が減りますよね。

■連絡手段

基本機能として電話を使うわけですが、いざというときに自分が連絡する相手は明確になっていますか？その人たちの連絡先はスマホの電話帳に登録してありますか？勤務先、親類、学校、いつも利用している介護施設や病院、ボランティア団体ほか所属団体の連絡網、安否を知らせたい人・支援をお願いしたい人を洗い出すことから始めましょう。

災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板システムの使い方も練習しておきましょう。スマホアプリは簡単で分かりやすい操作ができるよう改善されてきていますので、インストールして操作に慣れておきましょう。使用する電話番号を決めて関係者に連絡しておきましょう。番号がわからないと再生側で録音済みデータにアクセスできずに伝言の有無を確認できなくなります。毎月1日・15日に練習ができますので、自分の環境（固定電話、携帯、スマホ、PC）で試してみてください。NTT・ドコモ・ソフトバンク・au、少しずつ異なっています。

メールも同様に連絡先のアドレスに登録しておきましょう。Gmail など無料のクラウドベースのメールなら、一つのユーザアカウントで複数のデバイス（スマホ、PC など）からアクセスできます。データもサーバに残るのでスマホが使えなくなっても別のデバイスで継続運用できます。

■情報収集・発信

日ごろからインターネットをチェックして、災害時に役立つようなサイトをお気に入り登録しておきましょう。行政・気象・防災・交通機関・金融機関・ライフライン・SNSほか。ホームページだけでなく災害対応に関するページも登録しておくことで情報収集がスムーズになります。

■記録

カメラ機能を活用して、備忘録としての写真撮影をしておきましょう。たとえば、家族の集合写真を撮っておくと行方不明になった時の捜索に役立ちます。また、メモ機能を利用して重要な情報をまとめておきましょう。運転免許証、保険証、預金通帳、クレジットカード…紛失した時にあとから各種手続きをする際に役立ちます。もちろん、他人に見られないようにパスワード他アクセス制限機能を利用する必要があります。

■地図

Google などの地図サービスを利用して、かかわりのある地点をマーキングしておきましょう。ナビ機能を活用すれば、徒歩帰宅のルート選定ができるかもしれません。スマホナビを使って徒歩帰宅の練習をしておくのもよいかもしれません。あわせて選定されたルートが災害時にも安全なのかチェックしておくといいですね。場合によっては別ルートを検討しなければならないかもしれません。

ほかにもいろいろな活用ができるかと思います。災害に役立つ【道具】として、スマホを使いこなせるよう、日々、試行錯誤しましょう。備えあれば憂いなし。

防災士 中根輝彦

日々つぶやいています。

Twitter : @TeruhikoNakane

facebook : teruhiko.nakane

内容は筆者個人の考え方に基づくものです。アレルギー支援ネットワークを代表するもの、方針を反映したものではありません。

ご意見ご感想をいただけると嬉しいです。次の原稿を書く励みになります。アレルギー支援ネットワークの事務局まで、お寄せ下さい。

宛先 : info@alle-net.com

2、数量限定!食べながら備える!!『アルファ化米』普段から食べてみようキャンペーン

* ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... *

数量限定!食べながら備える!!

『アルファ化米』普段から食べてみようキャンペーン

* ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... *

非常食の備蓄をしていますか？

買ってはみたけれど、食べてないからよくわからない…

買ってはみたけれど、消費期限も長いからしまいっぱなし…

なんて方が多いのではないのでしょうか。

非常時に安心して食べられるよう、ふだんの食事でも食べ慣れておくことも、防災への第一歩かもしれません。買ったきりでしまったままの場合は、気が付くと期限が切れていたなんてこともあるうえに、一度にたくさんの非常食の入れ替えが必要となってしまいます。「非常食」ではなく、毎日使って消費した分だけ補充する「流通備蓄」を意識して、ぜひこの機会にご家庭で『アルファ化米』を食べてみましょう！

アレルギー支援ネットワークが販売する、アルファ食品株式会社のアルファ化米の特徴

- ・消費期限は最長5年半
- ・お湯はもちろん、水でもできる簡単調理（熱湯で約15分、水で約60分）
- ・スプーン入りだから食器不要
- ・特定原材料等（アレルギー物質）27品目不使用で、さらに専用ラインで製造（わかめご飯・ひじきご飯・きのこご飯 個食タイプのみ）

アルファ化米は災害時以外にもこんな時に便利！

- ・海外旅行、出張時
- ・アウトドア
- ・夜食
- ・体調不良や怪我で調理ができないとき

今回のキャンペーンでは、アルファ化米（わかめご飯・ひじきご飯・きのこご飯 個食タイプ、残り期限3~4年程度）を特別価格にてご提供します。（別途送料がかかります。）数量限定のため、無くなり次第販売終了となります。ご了承ください。

申込締切は平成27年9月30日着分（インターネットショッピング・メール・FAX）までとなっております。お早めにお申し込み下さい。価格等詳しくは下記をご覧ください。

キャンペーン専用ショッピングカート <http://www.alle-net.com/cart/stock/cart.cgi>

3、「食物アレルギーによるひやりはっ」と事例の調査アンケート」ご協力のお願い

アレルギー支援ネットワークでは、藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院小児科、近藤康人先生らの2015年度消費者庁 即時型食物アレルギーによる健康被害防止のための資料の改訂事業にご協力をするために「食物アレルギーによるひやりはっ」と事例の調査アンケート」（以下「アンケート」と略します）を実施しています。

お答えいただきましたアンケートは、集計と分析を行ったうえで、事例集を発行いたします。

アンケートの回答はインターネット上からでき、所要時間は10分程度です。

是非、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

【アンケートにご協力をお願いしたい方】

食物アレルギーの原因食品を食べたり、触ったり、吸入したりしたときなどに起きたトラブルについてお答えください。

◇患者ご自身、或いは、患者の保護者の方

◇園や学校などでトラブルがあった場合は、保育士・栄養士・調理員・教師が、その時の状況や対応についてご記入ください

◇お知り合いの方で、病院や外食産業など、保護者以外の方でもトラブルのご経験があれば、是非ご記入をお願いします

【アンケートの回答方法】

下記URLよりトラブルが起きた場面を選択し、アンケートにお答えください。

<http://www.alle-net.com/info/info06/info06-02/>

【アンケートの締切】2015年9月30日

4、各地からのお便り 第4回 「京都アレルギー大学」京都びいちゃんねっと 小谷 智恵

こんにちは。NPO 法人アレルギーネットワーク京都びいちゃんねっとの小谷です。

京都でも、6月13日（土）から、2015年度のアレルギー大学が開講しました。

昨年度は、名古屋からたくさんの先生方にお越しくださって講座をご担当いただきましたが、今年から、京都の方々に講師をお引き受けいただくことができました。

今回は、医学、食品学の基礎・初級の講座の様子をお伝えさせていただきます。

開講日は、同志社大学新町キャンパスの教室で、アレルギーの基礎（青山三智子医師）、食品学の基礎（中村孝志教授）の2講座でした。医学の基礎では、イラストを使って免疫やアレルギーの仕組みを分かりやすく解説いただきました。食品学の基礎では、大学の講義さながら、黒板に板書しながら、栄養素の一つ一つを詳細に解説いただき、タンパク質の性質、油の種別との関わりなども詳しくお話くださいました。



ぴいちゃんねっとの事業の3本柱は、前回もお話したとおり

- 1) 当事者支援（居場所事業）
- 2) 支援者支援（アレルギーの研修会）
- 3) 災害支援

の3つです。当事者支援は、今年度より京都市いきいき子育て支援センターの委託を受け、内容の充実を目指しているところです。

そして支援者支援では、京都市内ではアレルギー大学を開講でき、府内全域に関しては、現在京都府・京都市と一緒に支援の仕組みを策定しているところです。この2本の柱は、団体発足当初から力を注ぎ、10年目ようやく実り始めているところです。

3つ目となる「災害支援」は、ほとんど具体的に何もできていませんでした。「自助」の観点から、アレルギー対応のアルファ化米やアレルギー支援ネットワークさんの、アレルギーを知らせる携帯カードの紹介をするにとどまり、2013年度に、西日本防災会議で以て、初めて少し前に進んだ程度でした。

しかしながら今年度は様々な地域から「アレルギーっ子の防災」についての、問い合わせや委員への依頼があり、いよいよ本格的に始動することになりました。今回は、8月に始まったばかりの「京都府災害復興支援 NPO リレーションズ（仮）」についてのお話です。

京都府では、近年増加傾向にある自然災害による被害に対応し、NPO 等が有する高度な専門性や豊富な現場経験を活かし、被災地で個別かつ中長期的な復興支援活動ができる連絡・派遣の仕組み「災害復興支援 NPO リレーションズの設立を行うことになりました。

当法人は、食物アレルギーの子どもが被災した時への課題の提案の為にワーキングメンバーの一人として参加をしてきました。

ワーキングテマは

- ・既存組織（災害ボランティアセンター）との連携について
- ・災害支援基金、融資等について
- ・災害資源の確保（支援物資）について
- ・被災時に想定される個別支援対応について
- ・復興支援期間と支援レベル及びリスクマネジメント
- ・情報収集、発信、共有について
- ・京都府内外のネットワーク形成について
- ・NPO 版BCPについて

と、盛りだくさんでしたが、4つのグループに分かれてワークショップ形式で検討を行いました。

当法人として、実際に現場で支援の経験はありません。

しかしながら、想定される困難に対して率直な意見や提案を述べさせていただくことは出来たと思います。

この取り組みが、どんな形で実を結んでいくのかはまだ未知数ですが、種が蒔かれはじめたこの取り組みで、大きな実が実るように今後も見守っていきたくと思っています。



5、賛助会員からのメッセージ

★株式会社 ルバンシュ ◆新しい発想で生まれた「シャンプー&トリートメント」のご紹介◆

◆新しい発想で生まれた「シャンプー&トリートメント」のご紹介◆

25年間スキンケアの研究開発に特化してきたルバンシュから、この度「シャンプー&トリートメント」を発売いたしました。

天然系シャンプーの代表格といえば、“石鹼シャンプー”か“アミノ酸系シャンプー”になると思います。ただ、いずれの商品も界面活性剤が主成分です。

ルバンシュが開発したシャンプーの主成分は、界面活性剤ではなく“果実エキス”です。

正式な名称は、‘サピンズトリホリアツス果実エキス’です。この果実エキスの中に、<サポニン>という天然の洗浄作用をもつ成分が多く含まれているため、“果実エキスで髪を洗う”ことが可能になりました。シャンプーの色も漢方色を呈しており、この果実エキスが高配合されている証です。軽い洗い上がりが特徴です。

トリートメントは、2種類の天然アミノ酸系コンディショニング成分とカチオン化ヒアルロン酸が髪にうるおいを与え、軽くやわらかな髪に仕上がります。

いま市場で販売されているトリートメント類の大半に、四級アンモニウム塩タイプのカチオン系界面活性剤※が配合されています。これが配合されていない製品を探すのが難しいくらいです。この成分は、肌への刺激が懸念されるだけでなく、生分解性が悪く排水後もほとんど分解されません。ルバンシュでは、この四級アンモニウム塩タイプを一切配合せず、髪へのうるおいと環境へのやさしさをとことん追及しました。

新発想のシャンプー&トリートメント、ぜひお試しください。

※代表的な四級アンモニウム塩タイプのカチオン界面活性剤
ステアルトリモニウムクロリド、ベヘントリモニウムクロリド

6、第10期アレルギー大学 研究実践・研究実習報告発表者募集

アレルギー大学で学んだことを生かし地域や職場で実践されている内容を報告していただける発表者を募集しています。

応募は、9月末日が締切となります。

全講座修了していなくても発表は可能です。

皆さまのご応募をお待ちしています。

詳しくは

http://www.all-net.com/news/10ki_aredai_research/

皆様のお申し込みをお待ちしております。

7、アレルギー大学 ベーシックプログラム in 岐阜、三重会場開催のご案内

通常のアレルギー大学の基礎・初級の内容を中心として、

アレルギーの正しい知識と基本的な対応を1日の集中講座で習得できます。どなたでも受講可能です。

アレルギー大学の長期間受講を続けるのは難しい方、会場まで遠い方におすすめです。

基礎的な内容を1日に凝縮した講座内容となっています。

受講後の修了認定試験を受けることで修了認定証書が授与されます。

また、受講の特典として、アレルギー大学の基礎講座修了とみなし、修了認定証書を取得した次の年より3年間はアレルギー大学の初級講座からの受講が認められます。

・岐阜会場

開講日時：9月12日（土）9時30分～17時00分（受付9時00分～）

会場：岐阜聖徳学園大学岐阜キャンパス **多目的ホール**

※教室変更があり、チラシ掲載では「311 講義室」ですが、「多目的ホール」に変更となります。

・三重会場

開講日時：9月20日（日）9時30分～17時00分（受付9時15分～）

会場：三重県総合文化センター生涯学習棟 **大研修室**

※教室変更があり、チラシ掲載では「中研修室」ですが、「大研修室」に変更となります。

各会場、受講料は一般4000円、学生2000円となっております。

受付締切は、岐阜会場が9月5日（土）、三重会場が9月13日（日）となっておりますので、受講を希望される方は申込をお急ぎください。
申込みされた方は忘れず受講をお願いいたします。

お申し込みはこちらから

<http://www.alle-net.com/alledai/alledai16-01/>

皆様のお申し込みをお待ちしております。

8、【2015年度】アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会のお知らせ

学校や園でアナフィラキシーのリスクを持った子どもたちへの対応が、教育・保育の現場で大きな課題になっています。

認定NPO法人アレルギー支援 ネットワークでは、教育・保育関係の先生および保護者を対象として、エピペンの使用を含むアナフィラキシー対応に関する講習会を2013年度より企画して行なっています。
2015年度の講習会開催日のご案内を致します。

日程は、9月18日（金）、12月1日（火）に開催致します。

会場・開催時間・内容等はチラシ内容をご確認の上お申し込みください。

詳細はこちらからご覧下さい。

9、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ

★岩手県大船渡市「こどものアレルギーと向かい合うための知識 ～みんなでアレルギーを知ろう!!～」

アレルギー疾患を持つ乳幼児が増えています。アレルギーが心配な保護者の方もいらっしゃいます。

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜん息・・・アレルギーってどんな病気でしょうか？

本講演では、岩手医科大学付属病院・県立大船渡病院で日々アレルギー児の治療をすすめている小児科医が、わかりやすく、子どものアレルギーについてお話をします。

また、講演会終了後、「個別相談会」も行います。この機会を是非ご利用ください。

日時：9月27日(日) 午前 10:00~12:00 講演会
午後 12:30~14:30 個別相談会(予約制)
担当医： 瀧向 透先生・佐々木 朋子先生

講師：佐々木 朋子 先生
岩手医科大学付属病院 小児科学講座 / 県立大船渡病院・アレルギー外来担当

会場：岩手県立大船渡病院 3階 大会議室

対象：アレルギー児を育てる保護者の方、アレルギーが心配な保護者の方
子育て支援をされる方、学童保育所の指導員さん、自治体の方

◇「個別相談会」の概要とお申込み方法

チラシの申込用紙に記入をし、のびのび子育てサポーター「スマイル」まで、FAXでお申し込みください。
FAXの無い方は電話も可。

講演会終了後、「アレルギー個別相談会」を開きます。講演会講師の佐々木朋子先生をはじめ県立大船渡病院の
瀧向透先生など医師が複数で、子どものアレルギーに関するご相談に応じます。

「個別相談」をご希望される方は、事前にお申し込みをいただき、当日の受け付け時にも、
相談申込書のご記入をお願いいたします。

【東日本大震災から学ぶ】

「被災地のアレルギー疾患を持つ患者家族の方々に対する支援活動の最終報告書」

「2015年度 第1回講演会 “園や学校でのアレルギー対応～医療機関や家庭との連携～” 活動報告書」

「2015年度 第2回講演会

“こどものアレルギーと向かい合うための知識 ～みんなでアレルギーを知ろう!!～”」

も、参考にしてください。

<http://www.alle-net.com/bousai/bousai05/bousai05-09/>

皆様のお申し込みをお待ちしております。

9、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ

★★緑アレルギーの会 「入園・入学についての講演、相談会」 外村いづみ

こんにちは。名古屋市の緑区で活動させていただいています、緑アレルギーの会です。

緑アレルギーの会では、食物アレルギー・ぜん息・アトピー性皮膚炎などを持つお子さんのお母さん方が集まり月に一度の交流会を行っており、その他に勉強会やお子さんと一緒に楽しめるお楽しみ会などを企画しています。

来月の9月15日(火)には、アレルギー支援ネットワークの中西里映子さんをお招きして「入園・入学についての講演、相談会」を開催いたします。

アレルギー疾患、ぜん息、アトピー性皮膚炎などを持つお子さんの入園・入学はなにかと不安が尽きません。

入園・入学を前に

- ・何を準備をしておけばいいんだろう？
- ・面談の時期は？どうやってお願いするの？
- ・給食は食べられるのかな？

…などの様々な疑問や不安を少しでも解消できるようお手伝いさせていただきますので、ひとつずつ準備を進めていきましょう。

入園・入学を控えたお子さんのお父様、お母様のご参加をお待ちしております！

「入園・入学についての講演、相談会」

日時：9月15日(火) 午前10時～12時

場所：片平ふれあいセンター 2F 和室（名古屋市緑区鳴海町天白 90）

対象：緑区の方、緑区以外にお住まいの方、どなたでも参加できます☆

9、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ

★★★豊川アレルギーっ子の会 「防災について考えよう！」 榎原直美

豊川アレルギーっ子の会は、昨年から豊川市総合防災訓練にボランティア団体として参加させていただいています。アレルギーっ子の会の名前を少しでも多くの人に知ってもらい、平時はもちろんのこと、特に災害時にアレルギー疾患を持つわが子たちが困らないように、「顔の見える関係」を作っていきたいと考えています。

防災訓練の参加や防災対策課への訪問で、私たちスタッフの防災への意識は高まりつつあります。この意識をスタッフ間だけにとどめず、会員のみなさんやまだ会に参加したことのない方たちにも広めたいと思い、9月15日(火)に「防災について考えよう！」と題して勉強会を企画しています。

当日は、防災対策課職員による講話、質疑応答、意見交換などを考えています。

この会が一人一人の防災への意識を高めるきっかけになれば、と思います。

多くの方のご参加、お待ちしております。

「防災について考えよう！」

日時：9月15日(火) 10:00～11:30

場所：ウィズ豊川 2階和室

参加費：¥100

10、「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜん息など、アレルギーのお子さんの事、アレルギーかな？と、お悩みのある方、スキンケアや食事の事、園や学校についてなど、私たちと一緒に話をしませんか？どこの交流会へも参加可能です。

交流会を実施している区外、或いは近郊の市町にお住まいの方の参加やお問合わせも多く、ご要望の多いところから順に交流会の開催準備をすすめています。

会に参加ご希望の方は、アレルギー支援ネットワーク事務局までお気軽にお問い合わせください。皆さまのご参加をお待ちしております。

【対象】0歳～中学生位までのアレルギー児の保護者

【参加費用】各交流会に確認して下さい。

【各地の患者会】

<http://www.all-e-net.com/network/network04/network04-03/>

【アレルギー支援ネットワーク事務局】

電話：052-485-5208

URL：<http://www.all-e-net.com/>

11、Gooddo（グッドウ）でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい！！

アレルギー支援ネットワークは、ソーシャルグッドプラットフォーム gooddo（グッドウ）に参加しております。

<http://gooddo.jp/gd/group/alliesien/?md=fb>

上記のリンクから gooddo のアレルギー支援ネットワークのページに行き、毎日ぜひ『応援する！』をクリックして下さい。（クリックにお金はかかりません）

クリックによって 20～1000 ポイントがアレルギー支援ネットワークの支援のために加算され、ポイントに応じて応援企業から支援金が「アレルギー支援ネットワーク」に届けられます。

他にも gooddo 内ではいいね！やお買い物でもご支援頂く事ができます。
ぜひ「応援する！」「いいね！」でご支援、ご協力をお願いいたします！

<http://gooddo.jp/gd/group/alliesien/?md=fb>

▼gooddo（グッドウ）とは？

自分の応援したい社会貢献団体を、誰でも、今すぐ、簡単に応援することができるソーシャルグッドプラットフォームです。

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

お問い合わせ：info@alle-net.com

=====

★メールアドレスの変更や、このメールマガジンに関するお問合せは
asn-mailmagazine@alle-net.com（メルマガ編集部）までお願いします。

また、今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いてメールをお送りください。（メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。）

★メルマガの転載について

無断転載・転送を禁じます。アレルギーの会などが活動で使用する場合は、メルマガ編集部
asn-mailmagazine@alle-net.com までお尋ねください。

なおメールマガジンのメールアドレスには、返信はできません。ご注意ください。

☆☆☆みなさまからのご質問を募集中！アレルギーや支援ネットワークに関することなんでもOKです。ぜひお気軽にどうぞ☆☆☆

★みなさまからのご要望、お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。

発行/編集 認定NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇

453-0042 名古屋市中村区大秋町2-45-6

▽TEL：052-485-5208 ▽E-mail：info@alle-net.com

☆◆-----